

現計画の骨子と次期計画の骨子案たたき台の比較

<現在の計画の骨子>

計画の目標	あらゆる場面で男女共同参画を実感できる滋賀へ
基本理念	(1) 男女の人権の尊重 (2) 社会における制度や慣行の見直し (3) 団体の方針の立案や決定への共同参画 (4) 家庭生活と社会における活動の両立 (5) 性の相互理解に基づく意思の尊重と健康への配慮 (6) 国際的な取組との協調
重視すべき視点	①女性の活躍推進による地域の活性化 ②男性にとっての男女共同参画
重点施策	取組の方向
I 家庭・地域における男女共同参画の推進	①男女共同参画の推進に向けた意識改革と人づくり → I へ ②地域の様々な活動分野における女性の参画促進 → II へ ③男性の家庭・地域生活への参画促進 → II、III へ ④多様なライフスタイルに対応した子育て支援・介護支援の充実 → III へ ⑤多様な選択を可能にするライフ&キャリア教育の推進 → III へ
II 働く場における男女共同参画の推進	①男女の均等な雇用機会の確保 → III へ ②女性の働く場への参画・能力発揮に向けた支援 → III へ ③政策・方針決定の場に参画する女性が増える環境づくり → II へ ④働き方を見直し、ワーク・ライフ・バランスを可能にする職場環境づくり → III へ ⑤女性の起業等への支援 → III へ
III 男女の人権尊重と安心・安全な社会づくり	①男女の人権尊重についての意識の浸透と教育の充実 → I、IV へ ②セクシュアルハラスメント対策の推進 → IV へ ③DV（ドメスティック・バイオレンス）対策の推進 → IV へ ④性暴力、ストーカー行為等あらゆる男女間の暴力に対する取組の推進 → IV へ ⑤生涯を通じた健康づくり → IV へ ⑥様々な困難を抱える人々への支援 → IV へ
計画の総合的な推進	①県の推進体制の充実 ②国・市町との連携 ③県立男女共同参画センターを核とした男女共同参画の推進 ④調査・研究の推進

3つの重点施策と15の取組の方向 + 計画の総合的な推進（4つの項目）

<次期計画の骨子案たたき台>

基本理念	男女ともに幸せ続く滋賀へ
重視すべき視点	(仮) ①男女共同参画の主流化に向けた取組の推進 (仮) ②誰もが意欲や能力を発揮できる活力ある社会づくり
目指す姿・重点施策	取組の方向
I 男女共同参画意識の浸透	①アンコンシャスバイアス（無意識の偏見）解消に向けた啓発・教育 ②公共の分野をはじめとする様々な場面における男女共同参画の視点に立った表現の促進 ③各分野で男女共同参画をリードする人材育成
II あらゆる分野での実質的な男女共同参画の進展	①企業での女性の人材登用やリーダー育成の加速 ②地域活動（自治会、防災、まちづくり、環境保全等）での男女共同参画の一層の推進 ③スポーツ分野・農業分野など専門分野での男女共同参画の推進
III 一人ひとりの多様な生き方・働き方の実現	①女性の就業機会の確保と主体的な学びや能力発揮に向けた支援 ②女性の起業支援と多様な働き方の普及 ③仕事と生活の調和に向けた環境整備 ④男性の家事育児等参画促進 ⑤性別にとらわれない選択を可能にするライフ&キャリア教育
IV 男女の人権尊重と安心・安全な暮らしの実現	①男女の人権が尊重される社会に向けての教育・啓発 ②あらゆる男女間の暴力の根絶（DV、セクシュアルハラスメント、性暴力等） ③困難を抱える人々に対する支援 ④生涯を通じた健康づくり
計画の総合的な推進	①県の推進体制の充実 ②国・市町との連携 ③県立男女共同参画センターを核とした男女共同参画の推進 ④調査・研究の推進

4つの重点施策と15の取組の方向 + 計画の総合的な推進（4つの項目）